

**留意事項を必ずご確認ください**

記入不要

留意事項

- (1) 内訳表は、利用した児童ごとに作成してください。
- (2) 月ごとに分けて、複数月分をまとめて記入することができます。また、欄が不足する場合は、コピーしてご利用ください。
- (3) 助成金額は、連続する1回の利用ごとに1時間単位で算定します。1時間未満の利用分は切り捨てとなるためご注意ください。
- (4) 実際に支払った保育利用料について、上限時間及び「基準額×利用時間」の範囲内で助成します。  
 上限時間…児童一人当たり年間144時間（多胎児の場合は児童一人当たり年間288時間）  
 基準額…児童一人1時間当たり2,500円（7時間未満は7時間利用分）
- (5) 領収書、利用内容がわかる明細書（利用した児童ごとに作成してください。内訳・利用したベビーシッター名）、事業者が発行するベビーシッター要件証明書を添付してください。

**利用した児童ごとに作成してください。**

1 利用児童

ふりがな	しんじゅく いちろう	生年月日	令和2年8月1日	(4歳)
氏名	新宿 一郎	多胎児該当	○	多胎児（双子・三つ子など）の方は○を記入

2 利用内訳

**領収書や明細に記載されているとおりに記載してください。**

**（複数月分をまとめて記載可）**

行が足りない場合は、コピーして使用してください。

No	利用日	時間数	基準額	交付決定額	区処理欄（記入不要）	
					時間数	基準額
1	令和6年4月1日	12:00 ~ 14:00	4,400	0	4,400	記入不要
2	令和6年4月10日	11:30 ~ 14:30	6,600	0	6,600	
3	令和6年4月13日	11:30 ~ 14:30	6,600	0	6,600	
4	令和6年5月3日	7:00 ~ 14:30	18,000	4,400	13,600	
5	令和6年5月4日	7:00 ~ 14:30	18,000	4,400	13,600	
6	令和6年5月15日	11:30 ~ 14:30	6,600	0	6,600	
7	令和6年5月18日	11:30 ~ 14:30	6,600	0	6,600	
8	:	~ :				
9	:	~ :				
10	:	~ :				
小計				58,000		
申請額計				58,000		

**助成対象経費①に該当する利用料は  
[注1]に記載のある項目となります。**

※複数枚にわたる場合、1枚目のみ申請額計をご記入ください

**注1** ベビーシッター事業者を支払済みの「保育利用料+対象オプション利用料」を記入してください。  
 また、兄弟利用分の料金が合算されている場合は、その金額を利用した児童数で割った金額を記入してください。  
 <対象オプション>

- ・利用時間帯による加算
- ・利用日による加算（土日祝、ハイシーズンなど）
- ・延長料金加算
- ・子どもの年齢による加算
- ・病児病後児利用加算
- ・基本保育料として請求される送迎料金
- ・共同保育2人目以降加算
- ・保育料に充当される会費（実際に利用した場合のみ）

**注2** 下記のクーポンやポイント利用額を記入してください。

- ・勤め先の福利厚生
- ・子ども家庭庁ベビーシッター割引券
- ・各事業者のポイント利用
- ・その他クーポン券等